

春山小学校での 「市長とふれあいトーク」発言に対する検討結果等

〔開催概要〕

日時：平成19年12月3日（月） 19：30～20：30

場所：春山小学校

※ 平成19年度の地域巡回型の4回目として開催（松元地域）

平成20年1月
鹿児島市 市民参画推進課

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30

場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	春山町 男性	春山地区の人口が増加してきていることから、県茶業指導農場跡地の活用策として、集会所や緑地公園などの多目的広場といった、市民の憩いの場となるような活用の方法はとれないか。	県茶業指導農場跡地の活用については、新市まちづくり計画や第四次総合計画の中でも検討するとしており、平成20年度を目途に活用策を図ってまいります。 どのような活用策があるかについては地域の皆さんから様々なご意見をいただきながら判断してまいりたいと思います。	企画部	県茶業指導農場跡地については、新市まちづくり計画や、第四次鹿児島市総合計画基本計画及び実施計画の中でも、その活用について検討することとしており、平成20年度は、同跡地の活用の方向性等について検討を行うこととしていることから、その中で、今回のご意見も参考にさせていただきたいと考えています。
2	春山町 男性	① 永田川の上流はやぶが繁っており、近くの子供たちが遊ぶこともできない。限られた範囲内だけでも良いので、子供たちが遊べるような親水護岸の整備をお願いしたい。	① 永田川上流の整備については、県の管轄ですが、安心安全なまちづくりを進める上で重要なものです。 県の所管課に要望をするとともに、市で整備できるものについては検討してまいりたいと考えています。	建設局	① 二級河川である永田川は、県が維持管理を行っていますが、現在のところ、特に改修計画はないとのことです。 今後、親水護岸の設置については、県に要望してまいりたいと考えています。
		② シルバー人材センターや地域にいる多くの高齢者の方の生きがいづくりとして、各学校に高齢者を1、2名配置し、子供たちの安心安全や様々な相談をできるような方策がとれないか。	② 高齢者の生きがいを地域だけでなく、行政が側面から支援することは大切であると思います。 学校には校区公民館制度を含め、各種の制度がありますが、高齢者の方々と児童等と一緒に地域を作っていくため、地域のネットワークづくりを考えているところです。	健康福祉局	② 高齢者の生きがいづくりとしては、長才まつりの開催や地域ふれあい交流助成事業の実施、高齢者福祉センターの運営などを通じ、積極的に実施しているところです。 また、地域福祉計画の中で「地域福祉ネットワークにより、校区社会福祉協議会等が行っている高齢者等と子ども達との交流の充実を図るとともに、町内会等や老人クラブ、あいご会等で行われる活動を支援する。」としており、20年度からは全市的に地域福祉ネットワークを構築することとしています。

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30
場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	四元町 男性	<p>四元工業団地については、合併以前の計画で企業誘致をする予定であったが現在も遊休地となっている。</p> <p>今後どのような形で活用する考えなのか、市長の考えを伺いたい。</p>	<p>四元工業団地については、新たな活用策を検討することとしていますが、現状は山林であり、その造成のために多額の費用がかかることから、地域の皆さんのご意見等を踏まえながら、一定の方向性を定めなければならないと考えております。</p> <p>用途地域の問題や誘致の条件等を踏まえながら、20年度中にも活用策を検討してまいりたいと思います。</p>	経済局	<p>四元工業団地を工業団地として活用する場合は、団地造成に多額の経費を要するほか、水道等のインフラ整備も必要になることから、現時点では、工業団地としての活用には困難な面があるのではないかと考えています。</p> <p>平成20年度中に、有識者や地域の方々にも意見を伺いながら、活用の方向性を定めてまいりたいと考えています。</p>
4	石谷町 男性	<p>石谷町に場外馬券売り場の建設計画が持ち上がったが、一部の住民から反対の陳情などもあったことから、行政は「地元住民の十分な同意が得られていない」との理由で不同意としたが、その後地元で説明等が行われ、既に5,000名強の賛同の署名が集まっている。</p> <p>競馬は国も認めている事業であり、場外馬券売り場が整備されれば、市には環境整備費などの歳入が見込まれる。また、地元を優先した雇用や地元製品の販売・消費を促進するなど経済効果も期待される。</p> <p>合併による地域の振興発展のためにもぜひ実現してほしい。</p>	<p>場外馬券売り場の設置については、市に法的な権限はありませんが、設置者が警察と協議を行うにあたっては、地元自治体の同意が必要とされています。</p> <p>私はこの種の施設の設置にあたっては、地域の皆さんの全面的な同意、協力が必要と考えております。</p> <p>賛成意見の一方で、反対の意見もありますので、これらの意見を勘案して、設置者には、本市の意見をお伝えしなければならないと思っております。</p>	企画部	<p>12月25日に、場外馬券売り場の設置推進を求める約5千名分の署名が提出されましたが、一方では、同月17日に、4月12日に提出された設置反対の陳情435名分の追加として、115名分が提出されたところであります。</p> <p>設置について、本市としては、法的な許可権限は持っていませんが、この種の施設の設置にあたっては、地元住民の方々の全面的な同意、協力が必要であると考えています。</p>

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30
場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	春山町 男性	<p>高齢者福祉センター松元は建設から27年が経過し、施設が老朽化しているほか、交通の便も悪く、坂の途中にあり、高齢者が利用しにくい。</p> <p>今後の交通の良い場所への施設の新築・移転等について市長の考えはどうか。</p>	<p>高齢者福祉センターは多くの方に活用いただくための施設であると考えていますが、老朽化等により不便をお掛けしていることには承知しています。</p> <p>現時点で、新築や移転ということは申し上げることはできませんが、現在本市では、既存の建物を管理維持するためにどの程度の費用がかかるかを検証することを行っており、その中で、高齢者福祉センター松元についても維持費用の検証をしてみたいと考えています。</p>	健康福祉局	<p>高齢者福祉センター松元については、既存施設の有用活用を図る観点から、施設の維持費用について検討してみたいと考えています。</p>
6	春山町 男性	<p>① 地元の行事等で松元平野岡体育館等を利用しようとするが、既に予約が入っていてなかなか利用できない。大規模な大会等についてはやむを得ないと思うが、小規模のものについては、地元の人が使えようような話し合いの場をもてないか。</p>	<p>① 各施設における予約は1年前から受付を行っていますが、平野岡体育館だけでなく、全ての施設において、合併によりこれまで以上に他の地域からの利用も増えているのが現状です。</p> <p>もし重複した場合には、所管の事務所等を通じて協議をしていただきたいと思います。</p>	教育委員会	<p>① 施設を専用で利用する場合は利用日の1年前から予約の申し込みができますが、利用日等が重複した場合は、利用者間の協議等により、予約順位を決定していますのでご理解いただきたいと思います。</p>
		<p>② 体育館内の温泉施設は年末年始が休みになっている。正月の帰省客を連れて行きたくても利用できないので、開館できないか。</p>	<p>② 温泉施設の年末年始等の休みについては、市内の類似施設も含め、市で統一していかなくてはならないと考えておりますので、来年度以降、どのようにするか検討してみたいと考えています。</p>	健康福祉局 教育委員会	<p>② 温泉施設の年末年始等の休みについては、管理運営体制、コスト面や体育館の休館日との兼ね合いなど各方面から検討してみたいと考えています。</p> <p>なお、本市の温泉施設については、「さくらじま白浜温泉センター」と「スパランド裸・楽・良」については、年末年始も開館しているところです。</p> <p>また、現在、年末年始が休館となっている「かごしま温泉健康プラザ」と「マリンピア喜入」は、平成20年度から年末年始も開館する条例改正を行ったところです。</p>

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30

場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	上谷口町 男性	<p>新市まちづくり計画の中に上谷口地区の土地区画整理事業が位置づけられており、第四次総合計画の中にも基盤整備などが盛り込まれているが、議会答弁等では新たな地域の区画整理の着工についても、消極的な回答となっている。住民も望んでおり、早期の着工を期待している。</p>	<p>新市まちづくり計画にも位置づけられており、今後の課題であると考えていますが、本市では現在7地域で区画整理事業を進行中であり、毎年100億円以上の費用がかかっており、まずはこれらの地区から計画的に進めていかなくてはならないと考えております。</p> <p>土地区画整理は国・県の支援等が無ければ進めることはできず、それぞれに要望をしていますが、財政難から十分な補助を得られず、やむを得ず各地区の計画を期間を延ばしている状況です。</p> <p>今後については、かごしま都市マスタープランに示されている部門別方針を踏まえ、今後の方針を定めるワーキンググループを設置していますので、この中で検討してまいりたいと考えております。</p>	建設局	<p>上谷口地区の土地区画整理事業については、本市の財政状況、他の地区で施行中の区画整理の状況、事業の必要性や効果等を総合的に勘案すると現段階においては、事業の実施は非常に厳しいものがあります。</p> <p>しかしながら、同地区の区画整理事業が、新市まちづくり計画に位置づけられたものであることを踏まえ、次期総合計画の策定の際に、事業実施の可能性や事業手法を含め、改めて検討してまいりたいと考えています。</p> <p>なお、平成19年3月に改訂した「かごしま都市マスタープラン」に示されている都市づくりの部門別方針を踏まえ、庁内の関係部課によるワーキンググループを平成19年7月31日に設置したところであり、この中で、今後の土地区画整理事業等による市街地整備の可能性を調査・研究しているところです。</p>

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30

場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	上谷口町 男性	① さつま松元駅周辺の道路は狭い上に、送迎等の車で混雑して歩行者に危険な上に、駅が高台にあるため高齢者や障害者が利用できない。JRと協議して、エレベーター等の設置など高齢者等に優しい配慮ができないか。	① 駅周辺等の整備については、JRの管轄となりますので、地元の皆さんからこのような要望があったということをお伝えしてまいりたいと考えています。	企画部 建設局	① 駅舎に関するご要望については、JR九州へお伝えしてまいりたいと思います。 また、周辺道路の整備については、交通状況や地域のバランス等も考慮して計画的に整備を進めているところです。
		② 駅周辺の道路は、近くの小学校の通学路になっているが、道幅が狭く、小学生が側溝の上を歩いている。 子どもたちの安全を守る上でも、道路の拡幅をお願いしたい。	② 周辺が市道であれば、側溝の整備なども含め、限られた予算の範囲内でできる限り整備を進めてまいりたいと考えています。県道の場合は県に対して整備を要望してまいりたいと考えています。	建設局	② ご要望のありました道路は県道松元川辺線ですので、管理者の鹿児島県に対して、このような要望があったことをお伝えしてまいります。
		③ 松元小は松元地域でも中心部にあるが、公園などの子どもたちの遊び場が無く道路で遊んでいるところである。 公園等の整備を進めてほしい。	③ 公園整備については、鹿児島市全域で整備の計画を立てています。 ご要望のありました松元小の地域についても、公園整備計画の中で検討するよう担当部局に指示してまいりたいと考えています。	建設局	③ 公園の新設については、公園の立地に適した一定のまとまった用地の確保が難しいことから、民有地の借上げなどによる整備を行っています。 当該地域においても地域の状況などを踏まえ、住民の皆さんのご理解を頂きながら、公園の整備を進めてまいりたいと考えています。
9	平田町 男性	先日、総務省が限界集落対策を支援するため、使い道を限定しない新たな交付金制度の創設を明らかにしたが、私の集落でも平均年齢が高齢化している状況にあるので、この支援策を活用し、何らかの対策を立ててほしい。	限界集落については、県・国の大きな課題となっており、本市でも早急に実態を把握し、限界集落にならないような対策を検討していかなくてはならないと考えております。 こうした限界集落に対して、地域の活性化を促進するような各施策を、本市でも早急に取り組んでいきたいと考えております。	企画部	限界集落については、今後、その実態を把握するために調査を行いたいと考えています。 また、新たな交付金制度については、その内容について研究を行うとともに、可能であれば、その活用を図ってまいりたいと考えています。

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30
場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	上谷口町 男性	① 春山地区は農免道路が開通したことにより、大型車など交通量が非常に増えたため、県道では右折が1回に1、2台程度しかできなかつたり、朝夕は大きな渋滞を起こすなどしている。現地を視察し、根本的な整備をお願いしたい。	① 道路整備については国・県・市が共同して整備を進めなければならないと考えています。整備により便利になった反面、交通量が増え支障が出てきていることは認識していますので、ご意見のあったことについては、国・県などとの協議の場などでも提案してまいりたいと考えています。	建設局	① 市道春山下り山線と県道永吉入佐鹿児島線の交差点付近の改良については、平成17年度に県と市で整備を行っていますが、その後、県道小山田谷山線バイパスの供用により交通量が増加してきています。 当地区の朝夕の混雑解消については、今後、関係機関と協議してまいります。
		② 合併し、市域が大きくなったことで、これまで以上に各地域の地域力を高めることが重要であるが、各地域の実情は役員の人件費をまかなうのが精一杯であり、自前で事業等に取り組むことは金銭的に困難である。 意欲を持って行う事業に対しては積極的な援助をお願いしたい。	② 合併時の方針として旧鹿児島市の制度に統一したことから、各町時代にあった各自治会等への補助制度等が使えなくなり不便になった部分もあると思います。 運営補助ということは難しいかと思いますが、意欲ある自主的な活動に対しては支援を検討しなければならないと考えますので、何かありましたら所管の部局に提案等をお願いしたいと思います。	市民局	② 本市では、町内会等が夏祭り、運動会等住民同士の親睦交流のイベントや講演会、文化祭、広報紙の発行など地域社会づくりのための事業を実施する場合、費用の一部を補助する「みんなで参加わがまちづくり支援事業」など、町内会等の活動を対象とした補助制度を設けていますので、ご活用いただきたいと思います。
		③ 市民のひろばが非常に読みづらく、自分たちがどのような制度等を利用できるかわかりにくい。 市民からの質問提言等を掲載し、それに対して活用できる施策等を掲載するといった形式にしてはどうか。	③ 市民のひろばは、旧5町に各地域ごとにあったものを統一し、各地域の情報等を含めて発行しています。地域に身近で分かりやすい紙面を作るよう、ご意見等も踏まえながら検討してまいりたいと考えています。	総務局	③ 市民のひろばは毎月1回、市の施策や行事、催しの紹介など、市民生活に深いつながりを持つ事柄を中心に掲載し、全世帯に配布しています。 利用できる制度の掲載については、限られた紙面の中で個々の要望に対する対応は難しいと思われるので、個々の制度については、平成16年11月に全世帯に配付しました市民便利帳をご覧いただきたいと思います。 市民からの質問・提言などの掲載については、今後予定している紙面改善の中で、そのような対話形式のコーナーを設けることも研究・検討していきたく考えています。 これからも、できるだけ市民に分かりやすい広報紙作りに努めてまいります。

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30
場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
11	春山町 男性	① 春山地区は世帯数の増加する一方、無秩序な宅地開発により、道路等の整備が間にあっていない状況である。 新市まちづくり計画の中に自然環境と調和のとれた住宅地の整備を進めるとあるが、これについて市長はどのような考えを持っているか。	① 松元地域は合併以前から用途地域のあるところと無いところがあり、総合的なまちづくりがまだ不十分な部分がありました。現在のところ都市マスタープラン等により、土地利用の急激な変化は望ましくないと考えていますが、将来的には都市計画整備が必要と思われます。今後のまちづくりの進め方としては、特定用途地域の制限をかけ、無秩序な開発等が行われないよう注意しながら、生活環境の整備を進めてまいりたいと思います。	建設局	① 本市は、合併等に伴い、都市計画の基本的方針である「かごしま都市マスタープラン」を平成19年3月に改訂しました。 この中で、土地利用方針として、「当面、急激な土地利用の変化を避けて現状を基本とした土地利用を維持していくこととし、新たに加わった5（町）地域については、それぞれの地域における土地利用状況に応じて地域地区（用途地域、特定用途制限地域等）などの活用を図る」としたところです。 松元都市計画区域については、春山地区の一部など用途地域を指定している地域では、住居、商業、工業等の適正な配置や建物用途等についてルールを定めています。用途地域が指定されていない地域では、住宅地に隣接して遊技施設や大規模店舗、工場等の立地が可能であり、良好な居住環境の悪化も懸念されています。 このため、用途地域が指定されていない地域で、住宅などがまとまって立地している地域や開発が進みつつある地域等について、良好な居住環境の維持に支障のある建物等、特定の用途の建築を制限する特定用途制限地域の指定へ向け、現在、検討を進めているところです。 なお、春山地区の道路等の整備については、交通状況や地域バランス等を考慮して計画的に整備を進めてまいりたいと考えています。
		② 流量の変化に対応できないような道路側溝がある。整備を進めてほしい。	② 側溝等の整備につきまして、現状を確認し対策をしてまいりたいと思います。	建設局	② 側溝の整備については、地元からの要望も踏まえ、また交通状況や地域バランス等も考慮して、計画的に整備を進めています。 今後も、より安全で快適な道路環境の整備に努めてまいります。
		③ 春山地区は世帯が集中しているにも関わらず大型消防車が進入できないような場所がある。土地の買収等により道路拡幅等はできないか。	③ ご要望の箇所が市道であり、市道を拡幅するための条件や地域の皆さんの同意が得られるということであれば、土地買収等による道路の拡幅は不可能ではないと考えます。	建設局	③ 道路の整備については、地元からの要望と拡幅するための隣接土地所有者の同意が必要となります。 今後も市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、計画的な道路整備に努めてまいります。

春山小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年12月3日（月）19：30～20：30
場所：春山小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	上谷口町 男性	以前、上伊集院駅周辺に派出所があったが、春山地区に移転した。松陽高校や松陽台の住民など駅の利用者は多いものと思われるので、再度交番の設置はできないか。	交番の設置については県の所管となりますので、県を通じまして県警に要望を伝えてまいりたいと考えております。	市民局	<p>交番の設置について、県警本部へ文書にて要望内容をお伝えしましたところ、以下のような回答がなされたのでご理解を賜りたいと思います。</p> <p>※ 県警からの回答 交番の設置要望があった上伊集院駅周辺については、現在松元駐在所が管轄しているが、同駐在所は上伊集院駅から約2kmの場所に位置し、ミニパト等の配置により機動力は確保されているため、同駅周辺のパトロール、事件・事故発生時の対応等は十分可能であると判断され、現在の松元駐在所及び松元南駐在所管内の人口、事件・事故の発生状況等を考慮した場合、同駅周辺への新たな交番の設置は極めて難しいと判断される。</p>
13	春山町 男性	合併して4年が経過したが、何人かから要望もあった、新市まちづくり計画に盛り込まれた松元地域の各計画については、積極的に推進してほしい。	<p>新市まちづくり計画については、合併時に各地域の計画を盛り込んだものであり、この計画に沿って各地域のまちづくりを進めていくのが私の務めだと考えております。</p> <p>財政面等厳しい面もありますが、ご意見の内容につきましては、行政全体として積極的に取り組んでまいりたいと考えています。</p>	企画部	<p>本市では、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるため、本市のあるべき姿と進むべき方向について基本的な方針を定めた第四次鹿児島市総合計画を策定しています。</p> <p>合併に際し策定された新市まちづくり計画との整合を図るため、平成17年度にその基本計画を改訂し、松元地域についても、新市まちづくり計画に掲げる施策等を盛り込んだ地域別計画を定めたところです。</p> <p>引き続き、第四次鹿児島市総合計画や新市まちづくり計画に掲げております施策の推進に努めてまいりたいと考えています。</p>